

令和7年3月17日

保護者 様

唐津市立成和小学校
校長 藤田 郁夫

学校評価「子どもたちのよりよい教育環境づくりアンケート結果」について(お知らせ)

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

さて、1月末に実施しました「子どもたちのよりよい教育環境づくりアンケート」の集計結果がまとまりました。お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございます。

今年度の成和小学校の重点的な取組を評価していただき、おおむね達成できている（「できている」「だいたいできている」を合わせた割合）の項目が多いという結果になりました。これは、家庭でも学校の取組にご理解・ご協力いただいたおかげです。

しかし、アンケート結果を細かく調べてみると、次年度に向けての課題も見えてきました。特に、児童の「6. 先生に悩みや困ったことを相談していますか」の項目で「している・だいたいしている」と回答した割合が、55%にとどまりました。相談体制の工夫・改善や教師と児童との信頼関係づくり等の課題については、真摯に受け止め、より良い方向に向かうよう、児童との信頼関係づくりの構築、保護者の方との連携に努め、改善を図っていきます。今後も成和小学校の児童のためにご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

なお、本アンケートの結果については、2月28日（金）に開催した第3回学校評議員会において開示し、学校関係者としてのご意見やアドバイスをいただいていることを申し添えます。

令和6年度 学校評価アンケート（保護者用）結果

回答数 182

1 学校の教育目標「ハート」「パワー」「チャレンジ」～わたしらしく あなたらしく～を知っていますか。

	よく知っている	大体知っている	あまり知らない	まったく知らない
人数	50	96	28	8
割合	27%	53%	15%	4%

2 学校は、授業を工夫し、わかりやすい授業の実践に取り組んでいると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	47	116	15	4
割合	26%	64%	8%	2%

3 学校は、お子さんが進んで宿題に取り組む等、家庭での学習習慣が身につくように取り組んでいると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	44	106	28	4
割合	24%	58%	15%	2%

4 学校は、道徳教育の充実に努め、子どもの思いやりや自尊感情を育てていると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	51	114	16	1
割合	28%	63%	9%	1%

5 学校は、いじめ防止に向けて、早期発見・早期対応に取り組んでいると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	43	110	25	4
割合	24%	60%	14%	2%

6 学校は、登校に不安を感じる児童・不登校児童や保護者に組織的に対応していると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	27	123	28	4
割合	15%	68%	15%	2%

7 先生は、お子さんのよいところを認め、励ましたりほめたりしていると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	75	88	15	4
割合	41%	48%	8%	2%

8 学校は、お子さんがいろいろな学習や行事に、自分のめあてを決めて達成できるよう取り組んでいると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	58	107	16	1
割合	32%	59%	9%	1%

9 学校は、学習や学校行事、体験活動等を通して、お子さんが将来の夢や目標を持てるように、取り組んでいると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	44	105	30	3
割合	24%	58%	16%	2%

10 学校は、体育の授業を充実したり、外遊びを奨励したりして、お子さんに運動の習慣が身に付くよう取り組んでいると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	51	115	12	4
割合	28%	63%	7%	2%

11 お子さんは、毎日朝ごはんを食べる習慣が身に付いていると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	133	35	11	3
割合	73%	19%	6%	2%

12 お子さんは、遅刻をせずに8時10分までに登校する習慣が身に付いていると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	135	34	8	5
割合	74%	19%	4%	3%

13 お子さんは、ハンカチやティッシュを忘れずに持って行く習慣が身に付いていると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	76	72	29	5
割合	42%	40%	16%	3%

14 お子さんは、交通ルールを守り、交通安全への意識や態度は育っていると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	85	87	9	1
割合	47%	48%	5%	1%

令和6年度 学校評価アンケート（児童用）結果

回答数 295

1 学校教育目標「ハート」「パワー」「チャレンジ」～わたしらしくあなたらしく～を守ることができていますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	127	149	16	3
割合	43%	51%	5%	1%

2 授業中の学習や活動に進んで参加していますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	174	108	10	3
割合	59%	37%	3%	1%

3 授業では、自分の考えや気持ちを言葉や文、図などでかくことができていますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	128	115	42	10
割合	43%	39%	14%	3%

4 道徳の授業では、しっかり考えて学習していますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	183	88	16	8
割合	62%	30%	5%	3%

5 成和小学校は、いじめのないように取り組み、いじめが起きても解決（解決）するように、すぐ取り組む学校だと思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	133	109	42	11
割合	45%	37%	14%	4%

6 先生に、悩み（なやみ）や困った（こまった）ことを相談（そうだん）していますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	55	105	81	54
割合	19%	36%	27%	18%

7 先生は、あなたのよいところを認め（みとめ）、ほめていると思いますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	154	100	28	13
割合	52%	34%	9%	4%

8 いろいろな学習や行事に、自分のめあてを決め、達成（たっせい）できるように取り組んでいますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	142	116	23	14
割合	48%	39%	8%	5%

9 将来（しょうらい）の夢（ゆめ）や目標（もくひょう）をもっていますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	169	95	22	9
割合	57%	32%	7%	3%

10 休休みや帰宅後（きたくご）に外で遊んだりスポーツ（社会体育）をしたりして、運動をしていますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	156	78	42	19
割合	53%	26%	14%	6%

11 毎日、朝ごはんを食べていますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	261	24	7	3
割合	88%	8%	2%	1%

12 毎日、遅刻（ちこく）をせずに8時10分までに登校（とうこう）していますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	234	38	12	11
割合	79%	13%	4%	4%

13 ハンカチやティッシュを忘れずに持ってくる事ができていますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	171	98	21	5
割合	58%	33%	7%	2%

14 交通事故に遭（あ）わないよう道路での歩き方、自転車の乗り方に気をつけていますか。

	思う・している	大体思う・大体している	あまり思わない・あまりしていない	思わない・していない
人数	221	58	7	9
割合	75%	20%	2%	3%

令和6年度 学校評価アンケート（教職員用）結果

回答数 18

- 1 私は、教育活動における指導場面で、学校の教育目標(育てたい子ども像)「ハート」「パワー」「チャレンジ」~わたしらしく あなたらしく~等)と関連付けて指導・支援をおこなっている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	11	7	0	0
割合	61%	39%	0%	0%

- 2 私は、「主体的・対話的で深い学び」の定着に向けて、指導の工夫・授業改善に取り組んでいる。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	7	11	0	0
割合	39%	61%	0%	0%

- 3 私は、校内研究で進める「かく」ことの指導を通して、思考力を高める指導方法の工夫を行い、児童が自分の考えや気持ちをかくことができるよう努めている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	10	7	0	0
割合	59%	41%	0%	0%

- 4 私は、豊かな心を育む道徳教育の充実のため、児童がそれぞれの立場に立つて考える授業を実践し、思いやりの気持ちを育むことに努めている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	5	13	0	0
割合	28%	72%	0%	0%

- 5 学校は、いじめなどの問題行動を早期発見・早期対応するために、学校で組織的な対応ができています。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	10	8	0	0
割合	56%	44%	0%	0%

- 6 学校は、早期対応の取組や相談体制を整える等、登校に不安を感じる児童・不登校児童や保護者へ寄り添い、組織的な対応ができています。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	13	5	0	0
割合	72%	28%	0%	0%

- 7 私は、児童のよいところを認め、励ましたりほめたりしている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	9	9	0	0
割合	50%	50%	0%	0%

- 8 私は、たてわり班活動や集会活動等で、一人一人の役割や出番があるよう工夫したり、達成感を感じられるよう声掛けをしたりしている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	6	10	1	0
割合	35%	59%	6%	0%

- 9 私は、学習や学校行事、体験活動等を通して、児童が将来の夢や目標を持てるように、取り組んでいる。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	8	9	0	0
割合	47%	53%	0%	0%

- 10 私は、児童の体力が向上するよう、外遊びの奨励や体育的行事等を通して、運動習慣の定着と改善ができるような手立てをとっている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	5	10	1	0
割合	31%	63%	6%	0%

- 11 学校は、児童の朝食への関心を高め、毎日児童が朝食を食べるような指導を行っている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	5	7	4	0
割合	31%	44%	25%	0%

- 12 私は、児童が遅刻をせずに8時10分までに登校する習慣が身に付くよう指導を行っている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	9	5	2	0
割合	56%	31%	13%	0%

- 13 私は、児童がハンカチやティッシュを忘れずに持ってくるよう指導をおこなっている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	6	9	1	0
割合	38%	56%	6%	0%

- 14 私は、交通安全指導により、児童に交通安全への意識や態度が育つよう指導を行っている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	7	10	0	0
割合	41%	59%	0%	0%

- 15 私は、「私の働き方を変えていく」という意識を持ち、児童と向き合う時間を増やせるように努め、一月当たりの時間外在校時間の上限(45時間)を守ることができている。

	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
人数	7	6	5	0
割合	39%	33%	28%	0%

まずは、多くの学校への感謝や激励、応援のメッセージに感謝！！ありがとうございます！

学校の指導体制

- ▲ 数年前の成和小より今は、先生方の元気もなくなって疲れてあるように思います。熱く元気な先生が殆どいません。生徒もどこか活気がないように感じる時があります。先生方のなかには、手のいらない児童の話を受け入れ、面倒な児童の話には耳も傾けず信用もせず。オーディションなどの決め事も手のいらない児童が優先的に選ばれているように思うので、前に出る児童はいつもの顔ぶれ。その方が先生の負担もなく、スムーズに指導が出来るのでしょうか...何のやりがいを持って先生という仕事をされてるのかわかりません。異動で良い先生と巡り会えることを期待しています。
- ▲ トラブルに対する対応が先生によって違う。熱心な先生とそうでない先生のギャップが大きい
- ▲ 死ねとか言うてはいけない事とかを言ったり、理不尽に殴ったりする子供に対しては強く注意してほしいです。
- ▲ いつも子供達のために尽力してくださりありがとうございます。成和小学校の中にいると分かりにくいのですが、他校の親から成和小学校の話などを聞く機会があり、少し不安に思う事があります。伸び伸びと成長することは大事な事ではありますが、人の気持ちがわかる子に育て欲しいと思います。
- ▲ 子供の意見を聞く時間、場所を設けていただきです。伝えたいことがあっても、伝えるタイミングがないようです。
- ▲ 不登校の子が学校へ行ける様なサポートを先生方にねがいたいです。
- ▲ 人数が多いクラスは、先生の言う事がどうしても生徒に行き届かない場合があると思うし、生徒も先生に何か伝えたくても言えない場合もあると思う。お互いに理解のある環境づくりをして欲しい。全部の生徒を理解し把握するのは難しいと思うけど、生徒にとって先生は普段、保護者よりもいる時間が長いんで、お互いに信頼ある関係性を気付いてくれたら凄く良い学校生活を送れるも思います！これからも期待してます！
- ▲ クラスだよりの配布間隔が担任により差が大きいので、特に低学年は学校での様子がわかりにくい。学校で作成間隔の数値化目標を設定してきただけだと。
- ▲ 先生は、児童の変化に気づいてもらいたい。何も言えない児童は、1人で悩んでいます。家庭では、学校での出来事は、分からないので少しでも気づいて貰えたら助かります
- ▲ 子供のやる気楽しみを奪う発言は担任じゃないにしても、どうかと思う。そういう連絡は一切ないのも不思議。前は、これくらいで？と思う連絡があったのに担任変わってから全く連絡なし。子供から聞くだけなので詳細も分からない。
- ▲ 先生方大変だと思いますが、授業参観等に行って、答えられない、元気がいい児童に対して目つきが強く感じ不安に感じました
- ▲ のびのびと、子ども一人一人の思い、意欲に寄り添って、サポート頂けたら、心強く感じます。
- ▲ 授業中にわからなかったところなど、先生や友達に聞きやすい雰囲気作りをしていただけるとありがたいです。

- ▲ 宿題や授業で分からなかった所を後からでも聞いて復習できるようにしてほしい
- ▲ どの時代も同じだし、一定の生徒達でしょうが、もう少し高学年が低学年を可愛がってあげる心は大事だと思います。イビルではなく、模範になってほしい。
- ▲ 今の先生は生徒に対して甘いんで、生徒に対して厳しく指導の程、宜しくをお願いします！
- ▲ わかりやすい授業をされる先生と、ついていけない子のことを気にせず授業を進める先生がいると思います。そういった差がないように学校で教育してほしいです。
- ▲ そもそも、アンケートで保護者から学校がやれているのかヒアリングする前に、自分達がやっている事の結果が出ているのかをもっと積極的に吸い上げる仕組み作りや、効果があったのか、無かったのかを自分達で検証し、その結果を学期末毎に保護者へフィードバックするなど、色々と出来る事はあると思います。

○学校より

学校の指導体制へのご意見については、主に6つの課題に集約できると考えます。①どの児童にも分け隔てなく寄り添う教職員 ②学級・学年の支持的風土の醸成 ③保護者との密な連携 ④教員による対応の格差の是正 ⑤学習指導力の向上 ⑥学校内での PDCA サイクル（継続的な改善のサイクル）の構築、これらの課題解決には、管理職を含めた組織的な対応とチェック体制の強化や、私たち教職員の日々の研修、実践の積み重ねと共有が必要だと考えます。近年、学校の人的教育環境につきましては、教職員の志願者が減り、欠員が当たり前で常にマンパワー不足の危機的状況にあり、本校も例外ではありませんが、ベテランと若手の組み合わせによる人材育成や、管理職を含めたチームでの対応を心がけながら、教職員の資質向上と教育環境の改善を目指したいと思います。また、学校評価については、学校教育法で定められた学校の義務であり、県や市の教育委員会の指導のもと、学校でアンケート項目を設定し、児童、保護者、教職員、地域の方を対象に、客観的な評価につなげるために行わせていただいています。今回ご指摘のあった、「学校が外部にヒアリングする前に自らの取組について継続的な改善のサイクルを持て」というご意見はおっしゃるとおりです。校内では、各行事の後や毎学期末に、毎回、取組の反省を職員で集約、共有し合い、改善につなげています。保護者へのフィードバックについては、学校評価の目標設定、中間評価、アンケート結果、最終評価・学校関係者評価のそれぞれの結果を、学校ホームページに挙げて公開しています。また、4月の学校説明会や学校便り、学校ホームページ、また、学級・学年便りや学級懇談会でも、学校・学年・学級の取組の成果や課題、最新の教育課題等、盛り込むように意識していますので、是非ご確認ください。

行事や学校の取組等の改善

- ▲ あゆみ(通知表) 先生からのコメントは、欲しい。我が子のどういうところを具体的に認めてもらっているか、評価だけでは、分からない。
- ▲ 学校内での出来事を知るのに時間差があるので、もう少し、タイムリーに知らせて頂けたらいいと個人的には思います。

- ▲ 以前はよく、外部からの体験などがあったと思います。金管楽器演奏やミュージカル、2分の1成人式、保護者なども見に行けたと思います。子供達にもっと体験させてほしいです。
 - ▲ コロナ禍前に行っていた保護者による本の読み聞かせを復活させてもいいのではないかと思います。
 - ▲ 学校行事がワンパターンなので少し新鮮さが欲しい
 - ▲ 座学だけでなく、たくさんの社外活動などで、楽しくて心に残るような経験をさせてもらえたら嬉しいなと思います。
-
- ▲ 懇談会にくる保護者が少ない。学年レクと一緒にの日にするなど、集まりやすい日に設定してはどうか。保護者をもっと学校に関心あるように できたら、もっと成和小学校はよくなると思います。
 - ▲ 交通当番の際に自ら挨拶をする子はほとんどおらず、挨拶を返してくれる子も以前に比べて減りました。勉学も大事ですが、学校生活や集団行動での基本やルールを守るということを教えることも大事だと思います。例えば、挨拶は基本ですが、頭髪を染めることは成和っ子のきまりににあったと思います。破って注意をされるルールと破っても注意をされないルールがあるというのは子供達にとっても疑問に思うことだと思います。頭髪に関しては子供個人というよりは家庭を含めたことなので指導するのが難しいことは承知していますが率直な意見として記載させて頂きました。
 - ▲ お金の知識を子どものころから学べたらと思います。

○学校より

学校行事や教育活動、外部講師の招聘や体験活動等については、①教育課程との整合性と目標設定 ②授業時数の兼ね合い ③教職員の働き方改革 ④各学年でのバランス ⑤予算等、様々な視点から精査し、見直しと改善を進めています。特に体験活動につきましては、唐津市の「いきいき学ぶからつつ子育成事業」や、PTA 会計、成和地区まちづくり協議会等から予算をいただき、交通費や教材費、講師謝礼等を賄い、進めているところです。いずれにしろ、限られた条件の中で効果的に目標を達成することを目指して、内容を精選していくことが必要になります。今後も、見直しと改善を進めながら、児童の豊かな人間性や生きる力を育むために必要な学校行事や体験活動を推進して参ります。「あゆみ」につきましては、R7年度から、10月と3月の2回の配布（成績2期制）に戻し、夏休み期間中にゆとりを持って成績処理を行うことで1学期末の授業や行事を充実させることを目指します。また、内容を精選し、所見は3学期のみとして、総合、外国語活動、道徳の成果は、学習のポートフォリオ（実績・作品）を通じて保護者へ通知することに代えさせていただきます。今回のご要望に添えていない部分もありますが、個人懇談等を通じてお子様のかんばりを具体的にお伝えできるよう努めますので、ご理解いただきますようお願いいたします。また、学校での出来事については、特に児童同士のトラブルや怪我、問題行動等につきましては、できるだけその日のうちに家庭連絡をするように職員と共通理解をいたします。また、主な学校行事等につきましては、学校ホームページのイベントギャラリーで、即日公開を目指して発信を進めていますので、こちらもどうぞご確認ください。校則については、文科省の生徒指導提要において、児童生徒が健全な学校生活を送り、よりよく成長・発達していくための学習上、生活上の規律として定められ、各学校が教育目標を実現していく過程において、児童生徒の発達段階や学校、地域の状況、時代の変化等を踏まえて、社会通

念上合理的と認められる範囲において、校長の責任で制定するものとされています。昨今、学校でのブラック校則が社会問題として挙げられていますが、学校現場では校則の意義づけとして、子供たちを管理するものではなく、あくまで子供たちの将来のためであるという視点での議論がなされているところです。成和小学校ではこのことを鑑み、「成和っ子のきまり」を定めています。内容については、人権尊重の精神に立ち、多様性が尊重されると同時に、児童や保護者、地域住民、唐津市や五中校区内での共通理解等、それぞれの価値観のバランスを鑑みた上で整えています。特に、服装や頭髪、スマホや SNS の使用等については意見が分かれる部分ではありますが、学校ではこれを共通のきまりとして周知し指導してまいります。保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いするとともに、最終的には保護者様の判断と責任となる場合もあることもあわせてご理解いただきますようお願いいたします。特に、スマホや SNS の使用については、保護者の責任のもとでご指導いただき、トラブルに巻き込まれることのないよう、くれぐれもご注意ください。その他、学校行事や取組にかかわるご意見につきましては、今後の検討課題とさせていただきます。

通学路・登下校

▲ 通学路の見直し

- ▲ 交通当番の時挨拶をこちらからしても数名のお子様しか挨拶してくれないのが残念です
- ▲ 旗当番の時に挨拶をしない子がいるので挨拶を徹底してほしいです。
- ▲ 西山公民館がある通りから成和小までの山手側の通学路について、山手側の道を通るように徹底されているようですが、見守りの地域の方の意見で 天気の良い日やその前後は山の本の葉が沢山道路に落ちていて道路自体にヌメリがあり子供達が転ぶから危ないと、実際歩いてみないと分からない事なので学校側は是非歩いて検証された方が良くと交通当番の時に話が合ったのでお伝えします 交通当番していても、山手側の道を子供が歩いているのは視界に入りにくく、車の運転する方にも気づかれにくいような気がしました。警察の指導の元山手側を歩くようになったと聞きましたが、朝の登校時に実際一度歩いてみられた方が良くと思います。
- ▲ 交通当番で挨拶しても挨拶を返してくれる子は少ない 洋式でしか出来ない子もいるので、トイレの洋式を増やして欲しい
- ▲ 通学路でない道を帰ってる子をよく 見かけます。(子供達が幽霊トンネルと呼んでる道です) 人通りが無い道なので大丈夫かなと 見かけるたびに心配になります。
- ▲ 先日、強盗事件があった際に緊急ということで、そんな時こそ集団下校をしてよかったのではないかと思います。
- ▲ 前校長先生は、朝の登校時間に見回りをされていて子供達とコミュニケーションを取ってくれたり、安全面、精神面でもサポートをしてくださっているのが目に見えて分かり、安心していましたが、今はないようです。それが出来なくとも、保護者が学校に対して安心出来るような状況を作っていたけると助かります。

○学校より

児童の登下校の見守りについては、R6年度までは月に1度、教職員が当番制で朝の地域立番に出向いていました。次年度以降は、朝は地域の見守りが充実していること、担任は教室で登校児童を迎えることが好ましいこと、教職員の働き方改革の視点から勤務時間外の立番は行わない学校が主流になっていること等から、見守り体制が手薄となる下校指導に重点をシフトすることを検討しています。また、校長の登校見守りについては、地域へ出向き、児童や保護者、地域の皆様と顔を合わせるメリットは承知していますが、出会う児童が限られるというデメリットもあります。そこで、R6年度より「できるだけ多くの児童と顔を合わせ、朝の挨拶・コミュニケーションを交わしたい」という現校長の思いから、毎朝、7時30分から8時まで、児童全員が通る、東門～児童玄関付近に立たせていただいています。（時々、地域にも出向くようにしています）これらの取組が、児童、保護者、地域の皆様、教職員が安心できるような学校の姿につながることを願っています。西山方面の通学路についても、実際に歩かせていただき、現状は確認しています。丸宗公園下の道路についてはR6年度の学校便りで、住宅側を通るように周知がありましたが、本年度の通学路点検（教育委員会・道路管理者・警察）で協議の結果、元通り、公園側（グリーンベルト）を通るように指導がありましたので、児童には改めてそのように指導しています。グリーンベルトには、車のドライバーに「安全な通学路」であることを視覚的に意識させる目的があるそうです。ご指摘いただいた課題点については、通学路全体の安全確認や見直しも含め、今後も地域や警察、教育委員会と連携しながら、より安全な通学方法の検討や道路環境改善を求めて参ります。引き続き、保護者、地域の皆様の登下校見守りのご協力をよろしくお願いいたします。朝の挨拶や、通学路の徹底については、学校でも引き続き生活指導を通して、児童の意識を高めていきたいと思いますので、地域やご家庭でもより良い生活習慣の形成を目指して根気強くお声かけしていただき、家庭や地域の教育力向上を目指していただければ幸いです。

タブレット活用

- ▲ 学習や行事をもっと増やしてほしい。タブレット学習にももっと力を入れてほしい。
- ▲ 感染症等で長期で学校を休む時、ノートパソコンで授業を受講出来るような環境を作ってもらえると有難いです。
- ▲ タブレット学習は、大きくなってできます。まだ今は字の書き順や、算数をしっかり身につけさせてほしいです。
- ▲ 授業参観もですが、いまictも整ってきているので zoomを使用しての普段の授業を両親や家族が見れるなどできて良いのではと。平日学校までこれない両親が仕事の合間少しでも見ることができたり、遠方にいる祖父母も孫の授業の様子など見れる。また、後ろに親がいないことで普段の授業の様子も見れる。見学者は承認してもらった人のみ視聴できるようにすれば、誰が見ているかも学校側も把握できるのではと。

○学校より

学校での1人1台タブレット利活用については、様々なご意見があるものと捉えています。本校では、唐津市教育委員会の指導を踏まえ、児童が必要に応じて日常的に活用できるよう、利用促進をしています。R6年度は、毎週末の持ち帰りを目標に進めて参りました。今後も、教職員の研修や環境設備の改善を図りながら、感染症流行期の閉鎖期間等の持ち帰りを含め、積極的な利用促進を進めて参ります。ICTを活用した遠隔の授業参観等については、様々な課題点を踏まえ、今後の検討課題とさせていただきます。

その他

- ▲ 学校やクラスで感染症などの病気が出たら教えてほしいです。病院を受診するときに病院から聞かれるし、スムーズに検査もできると思います。また、熱が出ても病院へ行かない人もいて登校するので、インフルなどひろがるとおもいます。登校できるかは病院の診断を受けるべきだと思います。
- ▲ 建物や設備等の老朽化に対する今後の対応や暑さ寒さの対策等を知りたい 運動場も含めトイレなども改装等が必要ではないのか
- ▲ いつも男子トイレが汚いと言って、大便を我慢しています。そんなに汚れているのでしょうか？
- ▲ 交通当番で挨拶しても挨拶を返してくれる子は少ない 洋式でしか出来ない子もいるので、トイレの洋式を増やして欲しい
- ▲ ・行事等で運動場駐車の際プール裏が木がある為狭い(枝が当たる)。木、せめて枝をだいぶ切ってもらえれば安心して通れる為検討してほしい
- ▲ 4月、5月の参観日など保護者が関係する行事は3月中に案内していただけると助かります。仕事の休みを早めにとらないといけないので。
- ▲ 給食センターの白ご飯が美味しくない毎日悲しそうに話してきます。どうにかならないものかと思う点は以上です。

○学校より

感染症については以前のコロナ禍のような逐一の周知連絡は行っておらず、基本的に学級・学年閉鎖があった場合の文書や、はなまる連絡の対応のみとなります。お子様が感染症で受診される場合は、学校に電話をいただけたら感染状況をお伝えしますのでご連絡ください。施設改修、樹木の伐採、洋式トイレの増設等については、市教育委員会に随時お願いしていますが、予算等の限りがあり、優先度の高いものから進めているところです。R6年度は、運動場スロープ、児童玄関スロープ設置、雨どい補修、トイレの一部補修、体育館・児童玄関の時計修理、運動場南側の桜の木伐採等をしていただきましたが、まだ多くの補修希望を出している状況です。その他の修理や環境整備は、1名の用務員が手作業で対応していますので、随時、できる範囲でお願いをして参ります。市内小中学校の大規模改修についても市が順次予算を立ててすすめています。成和小の計画は今のところ聞いていません。トイレは、民間施設並みにきれいであるとはとても言えませんが、できる範囲の清潔を心がけています。もし、児童にがまんをさせているのであれば、大変申し訳ありません。エアコンは普通教室には完備済みです。今後は、特別教室の設置工事が、小学校はR7年度に予定されていると聞いています。R7年度の参観日等主な行事は、学校ホームページの行事カレンダーに挙げているのでご確認ください。給食については、給食センターが、安価で栄養価の高いものが提供できるよう材料や献立を工夫しているものと捉えていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。